

朝会で気軽な交流を習慣づけ、安心安全な学びの場を作る

朝ノート

評価基準

学習者と一緒に

知識
技能

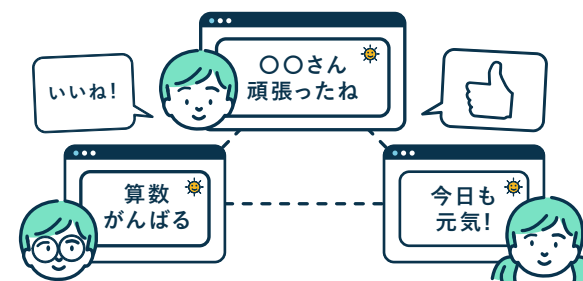
思考判断
表現

学びに
向かう力

概要

朝の時間を使って、体調や興味関心、昨日のMVPなどを記入し、全体で共有します。
共有した内容について、相互にいいねを付けたり、コメントを送り合ったりします。

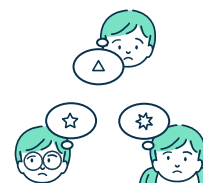
全員がアクティブに参加できる朝の会



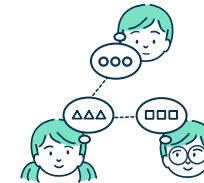
導入効果

- 1 1日のはじめに、体調やその日のめあてに目を向けることで、学校生活の良いリズムが作られる
- 2 対面よりも時間や相手の制約なく互いを理解し合うことで、心理的な繋がりや受容感が生まれる
- 3 継続的に決められた時間で行うことで、ICT機器の操作やタイピングが習慣化できる

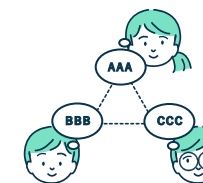
DAY1



DAY2



DAY3



朝会で気軽な交流を習慣づけ、安心安全な学びの場を作る
朝ノート

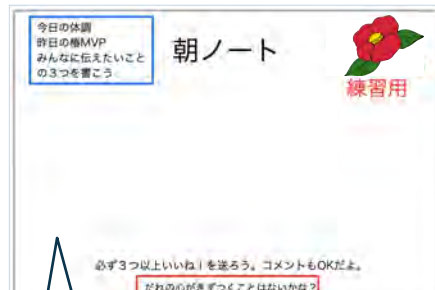
実施STEP

STEP.0

朝ノートの作成

教員

スクールタクトで朝ノートを作成し、配布する



「朝ノート」と検索して、テンプレートを使用することもできます。また、自分で作った様式も、テンプレートに登録して何度でも使うことができます。



STEP.1

朝ノートの記入

学習者

今日の体調・前日のMVPなどを、テキストや手書きツールを使って朝ノートに書く



タイピングが難しい場合は「ペン入力」「手書き入力」「写真・画像の貼り付け」などが便利です。

STEP.2

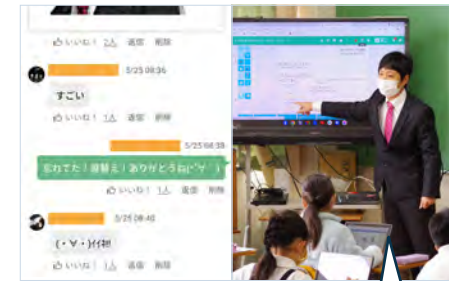
全体で交流

教員

共同閲覧モードにする

学習者

クラスメイトの朝ノートに、いいねやコメントをつけて交流する

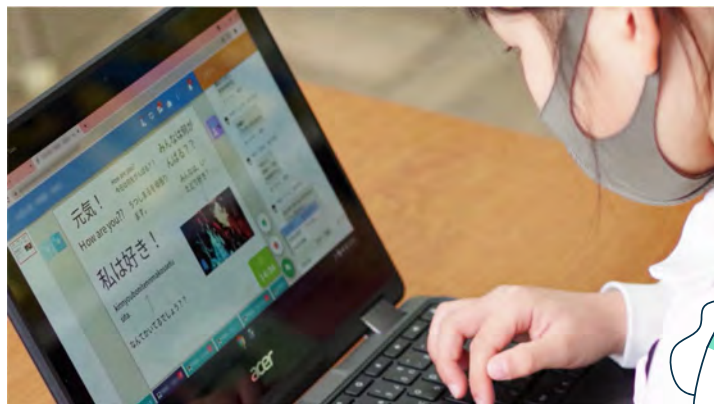


仲の良い友だちとの交流だけで終わらないよう教員が良い取組みをピックアップして紹介

朝ノートのアレンジレシピ

全員が参加してクラスの仲が深まる

学習者はお互いを知り、関わり合うことにとても積極的です。また、喋るのが苦手な子ほど、テキストでの自己表現で活躍します。クラス全体に自信とお互いを尊重する空気が生まれ、授業も活発になりました。



日常的に実施することで、タイピング力もみるみる向上

休校中も、学校再開後も

休校中や長期休暇期間に、週1で自学の取組みについて報告しました。教員は学習者の状況把握が、離れている学習者同士は交流ができ、安心感が生まれました。学校再開後は、学年の週目標に対する振り返りを朝ノートでしています。

ゆう タノートで褒め言葉のシャワー

朝ではなく帰りの会の時間を使って日直さんの良かったところを皆で書き込んでいます。

